

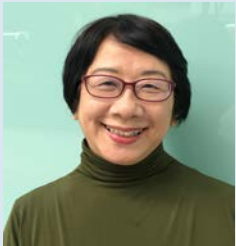
## ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

1. 基本情報						
組織名・所属		ゆとり研究所				
役職		所長				
氏名		野口 智子	ふりがな	のぐち ともこ	生年	
連絡先	住所	〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町9-4 リカビル301 (スローライフ・ジャパン内)				
	電話	03-5312-4141	携帯電話		メールアドレス	yutori■noguchi-tomoko.com(■を@に変えて下さい)
2. 経歴・取組内容、取組分野等						
主な 経歴・ 受賞 歴	<p>&lt;経歴&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆1977年 静岡県で企画・編集会社設立。</li> <li>◆1992年 「ゆとり研究所」を開設。静岡県で商店街活性化手法「一店逸品運動」を始める。</li> <li>◆2003年 特定非営利活動法人スローライフ・ジャパンを設立、事務局長に就任、現在副理事長。</li> <li>◆2006年 拠点を東京に移し、ゆとり・スローライフにこだわりながら、住民参加による観光おこし、まちづくりをコンサルティング。</li> </ul> <p>◆総務省 地域力創造アドバイザー (地域人材ネット登録)</p>					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆2011～12年度 「鳥羽市宿泊産業活性化推進事業“ぐるとは”」アドバイザー (三重県鳥羽市) 民宿・旅館経営者を中心に地域観光メニューを作り実験する動き。</li> <li>◆2011年度 「観光資源ブラッシュアップ講座」ワークショップ (長野県木曾町) 長野県下の観光行政・観光業者対象の地域資源発見指導。</li> <li>◆2012年度 「三重県観光新企画づくり塾」ワークショップ (三重県二見町・松阪市・伊賀市) 三重県下の観光行政・観光業者対象の地域観光企画指導。</li> <li>◆2013年度 「大湯わくわく会議」コーディネート (秋田県鹿角市) 建設予定の観光交流拠点に対する住民参加のアイデア出し。</li> <li>◆2014年度から現在まで 「谷瀬の集落づくりアドバイス事業」 (奈良県十津川村谷瀬) 移住定住促進のための集落形成を進めるソフト分野のワークショップ運営。</li> <li>◆2018年度から現在まで「山っ子プロジェクト事業」 (奈良県十津川村) 山村での子育てを推進するネットワークづくり。</li> <li>◆2018年度から現在まで「地域力創造アドバイス事業」 (長崎県雲仙市) 人を呼び込む交流拡大・「人材」で切り拓く協働のまちづくり、地域おこし協力隊支援、ふるさと納税支援、ほか。</li> <li>◆2019年度「池田町観光振興計画」 (北海道池田町) 計画のための住民参加ワークショップのコーディネート</li> </ul>					
取組 分野	◎	1	観光振興	◎	7	住民参加・協働
		2	産業振興	○	8	イベント交流
	○	3	過疎地域・限界集落の振興		9	食品流通
	○	4	中心市街地活性化		10	環境
		5	まちづくり景観		11	NPO・ボランティア
	○	6	農林水産品の開発・ブランド化	◎	12	その他( 人材育成 )

3. 関連ホームページ	
名称	アドレス
野口智子オフィシャルホームページ	<a href="http://noguchi-tomoko.com/modules/vutoriaruki/">http://noguchi-tomoko.com/modules/vutoriaruki/</a>
NPOスローライフ・ジャパン	<a href="http://www.slowlife-japan.jp/">http://www.slowlife-japan.jp/</a>

4. ふるさと財団での実績	
外 活 部 用 専 門 成 家	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆2015年度～2016年度 和歌山県紀の川市 「フルーツ・ツーリズムの展開によるファン獲得プロジェクト」</li> <li>◆2010年度～2011年度 新潟県胎内市 「米粉を軸とした地域食材の活用による商品開発」</li> </ul>
外へ 部短 専期 門診 家断 派し 遣	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆2019年度 群馬県中之条町</li> <li>◆2018年度 福島県古殿町</li> <li>◆2017年度 北海道美唄市</li> <li>◆2016年度 長野県筑北村</li> <li>◆2013年度 和歌山県紀の川市</li> <li>◆2012年度 栃木県那須塩原市</li> </ul>
地セ 域ミ 再ナ 生!	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆2015年度 東京都 セミナーテーマ:「住民パワーで地域を元気に」</li> <li>◆2011年度 北海道 道東地区 セミナーテーマ:「地域資源を活用した地域再生戦略」</li> </ul>
そ の ほ か	◆2014年度 和歌山県紀の川市 「紀の川市ファン拡大事業 ～紀の川市フルーツ・ツーリズムの展開によるファン獲得プロジェクト～」

5. 財団報告書	
名称	アドレス
令和元年度 新・地域再生マネージャー事業	<a href="https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/R1chiikisaiseihoukoku.pdf">https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/R1chiikisaiseihoukoku.pdf</a>
平成30年度 新・地域再生マネージャー事業	<a href="https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2019/06/H30chiikisaiseihoukoku.pdf">https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2019/06/H30chiikisaiseihoukoku.pdf</a>
平成29年度 新・地域再生マネージャー事業	<a href="https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/H29chiikisaiseihoukoku.pdf">https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/H29chiikisaiseihoukoku.pdf</a>
平成28年度 新・地域再生マネージャー事業	<a href="https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/06/H28_chiikisaisei_houkokusyo.pdf">https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/06/H28_chiikisaisei_houkokusyo.pdf</a>
平成27年度 新・地域再生マネージャー事業	<a href="http://www.furusato-zaidan.or.jp/H27jigyvohoukokusyo.pdf">http://www.furusato-zaidan.or.jp/H27jigyvohoukokusyo.pdf</a>
平成26年度 新・地域再生マネージャー事業	<a href="http://www.furusato-zaidan.or.jp/H26jigyvohoukokusyo.pdf">http://www.furusato-zaidan.or.jp/H26jigyvohoukokusyo.pdf</a>
平成25年度 新・地域再生マネージャー事業	<a href="http://www.furusato-zaidan.or.jp/H25chiikisaisei-jigyvohoukokusyo.pdf">http://www.furusato-zaidan.or.jp/H25chiikisaisei-jigyvohoukokusyo.pdf</a>
平成23年度 新・地域再生マネージャー事業	<a href="http://www.furusato-zaidan.or.jp/3-H23-shinchiiikisaiseiM-houkokusho.pdf">http://www.furusato-zaidan.or.jp/3-H23-shinchiiikisaiseiM-houkokusho.pdf</a>

6. 写真・ひとことPR	
	<p>&lt; ひとことPR &gt;</p> <p>近年は、地域に根ざした観光・交流おこしや「食」にこだわったまちづくりを、地元の方々とワークショップを通して創り上げていくことに力を入れています。紙上の計画を作成することよりも、具体的な動きとそれができる人づくりにこだわっています。</p> <p>手の届くところの具体的なプロジェクトを進めながら、地域づくりができる『人づくり』をしていくことが得意です。オリジナルの楽しいワークショップをしながら、新しい人の繋がりができたり、新しい人が地域デビューできたり。そういうことが起きれば、地域は日々変わっていくと信じます。みんなが発言しやすい会合のコーディネートをいつも心がけています。</p>